

RICOH SP C251/SP C250 シリーズ ファームウェア更新手順書

本書では、以下の機器のファームウェアを更新する方法を説明します。

- 複合機: RICOH SP C251SF/SP C250SFL
- プリンター: RICOH SP C251/SP C250L

本書では、操作手順や画面表示は Windows 7 を例に説明します。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

最新のファームウェアは、リコーのホームページからダウンロードできます。

ファームウェアパッケージについて

RICOH SP C251SF/SP C250SFL または RICOH SP C251/SP C250L のファームウェアパッケージは、ほかの機器には使えません。お使いの機器をよくご確認ください。

免責

本ソフトウェアの故障による損害、データの消失による損害、その他本ソフトウェアおよび使用説明書の使用または使用不能により生じた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

ファームウェアを更新する前に

ファームウェアを更新する前に、更新の操作を行う環境を確認してください。

対応 OS

以下の OS のパソコンをお使いください：

Windows XP (32/64 bit) /Vista (32/64 bit) /7 (32/64 bit) /8 (32/64 bit) /Mac OS X 10.5 以降

本機の設定のバックアップ

更新が完了すると、本機の設定が初期化されることがあります。

更新のための接続に切り替える前に、ネットワーク経由で接続されたパソコンから、Web ブラウザーで本機にアクセスし、本機の設定のバックアップを保存することをお勧めします。

Web ブラウザーまたは本機の操作部を使って、システム設定リストを印刷できます。

また、RICOH SP C251SF/SP C250SFL ではスキャナーとファクスのあて先リストも印刷できます。

本機の接続

パソコンと本機は、ネットワーク経由で接続するか、USB ケーブルを使って直接接続してください。

★重要

- 本機とパソコンが、更新で使うケーブル（USB ケーブルまたはネットワークケーブル）でしっかりと接続されていることを確認してください。
- ファームウェアの更新は、USB ケーブルで直接接続して行うことをお勧めします。ネットワーク経由で接続したとき、更新中にネットワークから印刷ジョブなどを受信することによって、障害が発生することがあります。

- USB 接続でファームウェアを更新するときは、プリンタードライバーを USB 接続であらかじめパソコンにインストールしてください。ネットワーク経由でファームウェアを更新するときは、プリンタードライバーは必要ありません。
- 電話線などの更新で使わない不要なケーブルは、必ず本機から取り外してください。

パソコンの設定

パソコンが更新の途中でスタンバイや休止状態に入らないように、設定を確認してください。以下に、Windows 7 と Mac OS X 10.5 を例にして、パソコンがスタンバイや休止状態に入らないように設定する方法を説明します。

Windows 7

1. [スタート] メニューから [コントロール パネル] をクリックします。
2. [ハードウェアとサウンド] をクリックします。
3. [コンピューターがスリープ状態になる時間を変更] をクリックします。
4. [コンピューターをスリープ状態にする] を [なし] に設定します。

Mac OS X 10.5

1. アップルメニューから [システム環境設定] を選択し、[省エネルギー] をクリックします。
2. [スリープ] タブをクリックします。
スリープタブが画面に表示されない場合は、[詳細情報を表示] をクリックしてください。
3. [コンピューターがスリープするまでの待機時間:] のスライダーを [しない] に合わせます。

ファームウェアを更新する

以下の手順に従って、ファームウェアを更新します。必ず、更新の前後にシステム設定リストを印刷してください。更新前後のシステム設定リストを比較することで、更新が正しく完了したことが確認できます。

★重要

- 「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- RICOH SP C251SF/SP C250SFL をお使いのとき、更新中に Web Image Monitor、ファクス通信、印刷、TWAIN を使ったスキャン、操作部からの本機の操作を行わないでください。
- RICOH SP C251/SP C250L をお使いのとき、更新中に Web Image Monitor、印刷、操作部からの本機の操作を行わないでください。
- 更新には一定の時間がかかります。更新中に本機の電源を切らないでください。更新完了のメッセージが本機の操作部に表示されたときだけ、本機の電源を切ってください。
- 更新中は、更新に使うケーブルは絶対に取り外さないでください。

1. 本機とパソコンを更新で使うケーブルで接続し、その他の不要なケーブルをすべて取り外します。
2. システム設定リストを印刷します。
システム設定リストを印刷するために以下の手順を行ってください。システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に印字されている、現在のファームウェアのバージョンを確認してください。

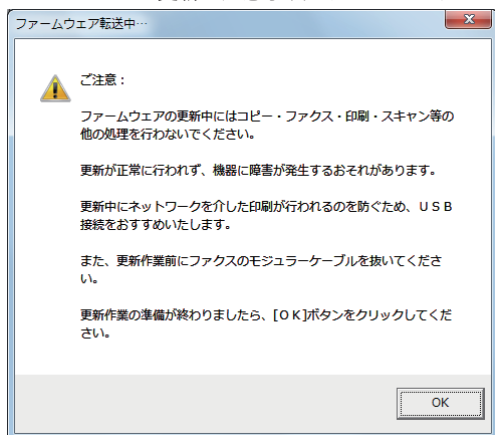
RICOH SP C251SF/SP C250SFL

- A. 本機の電源を入れます。
- B. 操作部の [初期設定] キーを押します。
- C. [▲] または [▼] キーを押して [リスト/レポート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。
- D. [▲] または [▼] キーを押して [システム設定リスト] を選択し、[OK] キーを押します。
- E. [する] を押します。
システム設定リストが印刷されます。

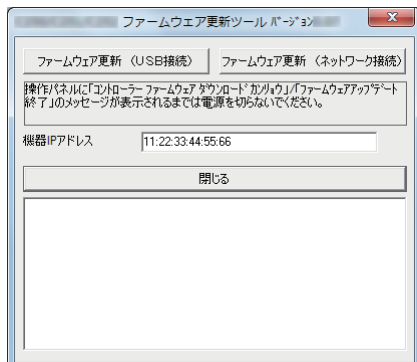
RICOH SP C251/SP C250L

- A. 本機の電源を入れます。
- B. 操作部の [メニュー] キーを押します。
- C. [▲] または [▼] キーを押して [リスト/テスト インサツ] を選択し、[OK] キーを押します。
- D. [▲] または [▼] キーを押して [システムセッテイ リスト] を選択し、[OK] キーを押します。
システム設定リストが印刷されます。

3. [UpdateTool.exe] アイコン (Windows のとき) または [Firmware Update Tool] アイコン (Mac OS X のとき) をダブルクリックします。
ファームウェア更新の注意事項が表示されます

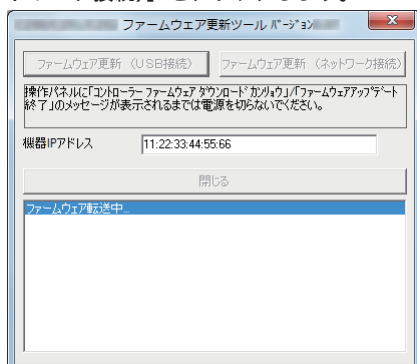


4. 注意事項を確認して、[OK] をクリックします。
ファームウェア更新ツールが起動します。



指示されない限り、ファームウェア更新ツールは閉じないでください。

5. USB 接続のときは、[ファームウェア更新 (USB 接続)] をクリックします。ネットワーク接続のときは、[機器 IP アドレス] に本機の IP アドレスを入力し、[ファームウェア更新 (ネットワーク接続)] をクリックします。



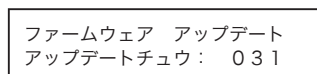
6. 本機の操作部で更新の進行状況を確認します。更新の状況はパーセンテージで表示されます。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL



RICOH SP C251/SP C250L

アラームランプが点灯します。



7. 本機の操作部に更新完了のメッセージが表示されます。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL

ブザー音が鳴り、アラームランプが点滅します。

ファームウェアアップデート終了

電源を入れ直してください

RICOH SP C251/SP C250L

アラームランプが点滅します。

コントローラー ファームウェア
ダウンロード カンリョウ

[閉じる] をクリックしてファームウェア更新ツールを終了します。

8. 本機の電源を切ってから、もう一度電源を入れ直します。

電源を入れ直すと、本機の初期化が始まります。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL

「Please wait...」 が本機の操作部に表示されます。

RICOH SP C251/SP C250L

アラームランプとデータインランプが2回点滅します。

9. 本機が初期状態になるまでお待ちください。

1分以上経過しても初期画面が表示されないときは、更新が終了していません。P.6「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照してください。

10. もう一度、システム設定リストを印刷してください。システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に、最新のファームウェアバージョンが印字されていることを確認してください。印刷方法については、P.2「ファームウェアを更新する」の手順2を参照してください。

11. ケーブル類を、更新前の状態に接続し直します。

↓ 補足

- システム設定リストを印刷するほかに、Web ブラウザーから本機にアクセスしてファームウェアのバージョンを確認できます。詳しくは、『使用説明書<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』または『使用説明書』「システム情報を確認する」を参照してください。

困ったときには

ファームウェアを更新している途中で困ったときの対処法について説明します。

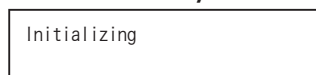
ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき

ファームウェアの更新後に操作部のメッセージ表示が以下の状況から 1 分以上変わらないときは、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL



RICOH SP C251/SP C250L



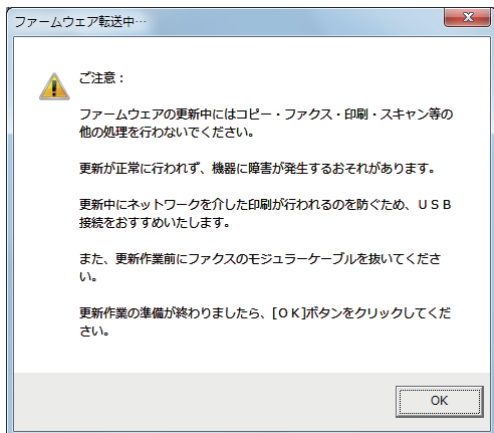
このときは、P.1 「ファームウェアを更新する前に」の注意事項を再度ご確認の上、以下の手順に従って、更新を正しく完了させてください。

★重要

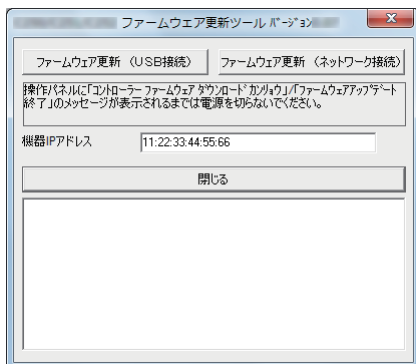
- 更新をやり直すには、本機とパソコンを USB ケーブルで直接接続してください。
- 「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1. ネットワーク経由で更新していたときは、本機からネットワークケーブルを外し、本機とパソコンを USB ケーブルで直接接続してください。
2. 本機が 1 分以上、初期化状態であることを確認したあとに、[UpdateTool.exe] アイコン (Windows のとき) または [Firmware Update Tool] アイコン (Mac OS X のとき) をダブルクリックします。

ファームウェア更新の注意事項が表示されます。

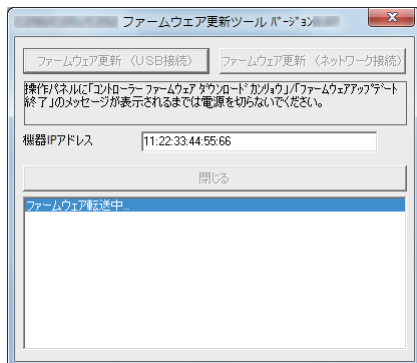


3. 注意事項を確認して、[OK] をクリックします。
ファームウェア更新ツールが起動します。



指示されない限り、ファームウェア更新ツールは閉じないでください。

4. [ファームウェア更新 (USB 接続)] をクリックします。

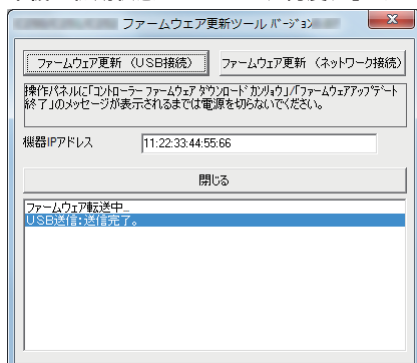


本機の電源は必ず入れたままにしておいてください。

本機が初期状態になるまでお待ちください。

初期状態になると本機の操作部に " 操作できます " (RICOH SP C251SF/SP C250SFL のとき)、または、" ソウサ デキマス " (RICOH SP C251/SP C250L のとき) と表示されます。

5. 本機が初期状態になったら、再度、[ファームウェア更新 (USB 接続)] をクリックします。



6. 本機の操作部に更新完了のメッセージが表示されます。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL

ブザー音が鳴り、アラームランプが点滅します。

ファームウェアアップデート終了
電源を入れ直してください

RICOH SP C251/SP C250L

アラームランプが点滅します。

コントローラー ファームウェア
ダウンロード カンリョウ

[閉じる] をクリックしてファームウェア更新ツールを終了します。

7. 本機の電源を切ってから、もう一度入れ直します。

電源を入れ直すと、本機の初期化が始まります。

RICOH SP C251SF/SP C250SFL

「Please wait...」が本機の操作部に表示されます。

RICOH SP C251/SP C250L

アラームランプとデータインランプが2回点滅します。

8. 本機が初期状態になるまでお待ちください。

9. システム設定リストを印刷します。

システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に、最新のファームウェアバージョンが印字されていることを確認してください。印刷方法については、P.2「ファームウェアを更新する」の手順2を参照してください。

10. ケーブル類を、更新前の状態に接続し直します。

↓ 補足

- システム設定リストを印刷するほかに、Web ブラウザーから本機にアクセスしてファームウェアのバージョンを確認できます。詳しくは、『使用説明書<コピー / プリンター / スキャナー機能編>』または『使用説明書』「システム情報を確認する」を参照してください。

ファームウェア更新ツールメッセージ

ファームウェアの更新中に、ファームウェア更新ツールメッセージが表示されたときの原因と対処方法について説明します。

メッセージは50音順で記載しています。

メッセージ	原因	対処方法
機器が他の処理をしています。	操作部から本機の操作が行われました。	操作部からの操作を中止してください。本機を初期状態にしてから、更新を実行してください。
	更新中に「ファームウェア更新 (USB 接続)」または「ファームウェア更新 (ネットワーク接続)」ボタンがクリックされました。	更新中に「ファームウェア更新 (USB 接続)」または「ファームウェア更新 (ネットワーク接続)」ボタンをクリックしても、更新の処理には影響しません。 このエラーメッセージを無視して、本書の手順に従って更新を完了してください。
	RICOH SP C251SF/SP C250SFL <ul style="list-style-type: none">本機に未送信のファクスジョブが残っています。本機に受信した印刷出力待ちのファクスジョブがあります。	RICOH SP C251SF/SP C250SFL <ul style="list-style-type: none">未送信のファクスジョブを送信するか、削除してからもう一度更新を実行してください。受信したファクスジョブを印刷してからもう一度更新を実行してください。

メッセージ	原因	対処方法
機器に接続できません。	USB ケーブルが接続されていません。	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかりと接続されているか確認してください。このメッセージが何度も表示される場合は、別の USB ケーブルを使用してください。
	プリンタドライバがパソコンにインストールされていません。	プリンタドライバを USB 接続でインストールしてください。
	本機の電源が切れているか、エラーが発生しています。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れ、再度更新を実行してください。電源を入れ直してもこのメッセージが表示される場合は、本機の使用説明書を参照してください。
	本機、またはパソコンの IP アドレスが無効です。	本機とパソコンの両方に、IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。
	本機が適切にネットワークに接続されていません。	本機がネットワークに接続されているか確認してください。
機種が異なります。	更新しようとした機器が、お使いのファームウェアパッケージに対応していません。	RICOH SP C251SF/SP C250SFL または RICOH SP C251/SP C250L のファームウェアパッケージは、ほかの機器には使えません。お使いの機器をご確認のうえ、対応のファームウェアパッケージをダウンロードしてください。
接続中…	パソコンが、ネットワーク上の本機を認識しようとしています。	本機が正しく認識されるまでお待ちください。
ネットワーク送信失敗。	〔ファームウェア更新（ネットワーク接続）〕 ボタンをクリックした直後に、ネットワークの接続が切断されました。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れてください。不要なケーブルを本機から取り外してから、もう一度更新を実行してください。
ネットワーク送信：送信完了。	ファームウェアが本機へ正しく転送されました。	本書の手順に従って、更新を完了してください。
USB 送信失敗。	〔ファームウェア更新（USB 接続）〕 ボタンをクリックした直後に、USB ケーブルの接続が切断されました。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れてください。不要なケーブルを本機から取り外してから、もう一度更新を実行してください。
USB 送信：送信完了。	ファームウェアが本機へ正しく転送されました。	本書の手順に従って、更新を完了してください。

操作部メッセージ (RICOH SP C251SF/SP C250SFL)

ファームウェアの更新中に、本機の操作部メッセージが表示されたときの原因と対処法について説明します。

メッセージ	原因	対処方法
Initializing	ファームウェアの更新後にこのメッセージが操作部の画面に1分以上表示されたままの場合は、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。	P.6「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照して更新をやり直し、正しく完了させてください。 このメッセージが何度も表示され、正しく更新できない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

操作部のランプの状態 (RICOH SP C251/SP C250L)

ファームウェアの更新中に、本機の操作部のランプの状態が表示されたときの原因と対処法について説明します。

ランプの状態	原因	対処方法
アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯する。	ファームウェアを更新して本機の電源を入れ直したあと、アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯した状態の場合は、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。	P.6「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照して更新をやり直し、正しく完了させてください。 アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯する状態が何度も繰り返され、正しく更新できない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Windows オペレーションシステムの正式名称は以下のとおりです。

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® XP Professional Edition
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition
 - Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Vista® Ultimate
 - Microsoft® Windows Vista® Business
 - Microsoft® Windows Vista® Home Premium
 - Microsoft® Windows Vista® Home Basic
 - Microsoft® Windows Vista® Enterprise
- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 7 Starter
 - Microsoft® Windows® 7 Home Premium
 - Microsoft® Windows® 7 Professional
 - Microsoft® Windows® 7 Ultimate
 - Microsoft® Windows® 7 Enterprise
- Windows 8 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 8
 - Microsoft® Windows® 8 Pro
 - Microsoft® Windows® 8 Enterprise
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition
- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition
- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Server® 2008 Foundation
 - Microsoft® Windows Server® 2008 Standard
 - Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise
 - Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter
 - Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-based systems
 - Microsoft® Windows® Web Server 2008
 - Microsoft® Windows® HPC Server 2008

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Foundation
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Datacenter
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 for Itanium-based systems
Microsoft® Windows® Web Server R2 2008
- Windows Server 2012 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。